



目 次

大型高品質鋼の開発と素形材の新しい使命〔特別講演〕……………館野 万吉…1631  
 溶鉄-スラグ間の反応速度に関する基礎的研究—脱硫, 脱りん—〔特別講演〕……………川合 保治…1640  
 Fe-C および Fe-C-X 合金における初析フェライトの核生成と成長〔解説〕……………榎本 正人…1648  
 ロケット用複合材料の現状と展望〔解説〕……………垣見 恒男・佐藤 博…1659

論 文・技 術 報 告

風速分布モデルによる焼結鉍製造プロセスの解析  
 ……………国分 春生・佐々木 晃・田口 整司・樋谷 暢男・渡辺 実・竹原 亜生…1666  
 高炉休止中の珪石れんが熱風炉の冷却方法および保熱方法  
 ……………石川 泰・山本 崇夫・阿部 幸弘・阿由葉善作・堀尾 竹弘…1674  
 CaO-SiO<sub>2</sub>-FeO 系スラグによる溶鉄の脱りん速度……………国定 京治・岩井 彦哉…1681  
 溶融ウスタイトの水素による還元反応速度……………萬谷 志郎・井口 泰孝・長坂 徹也…1689  
 取鍋用真空吸引式除滓設備の操業  
 ……………宮脇 芳治・半明 正之・白谷 勇介・松田 安弘・小松 喜美…1697  
 Ti 安定化ステンレス鋼の連続鋳造におけるタンディッシュノズルの狭さく  
 ……………長谷川守弘・丸橋 茂昭・上館 良興・村中 裕・星 記男…1704  
 1.4%Mn マルテンサイト鋼の引張変形過程とひずみ硬化特性  
 ……………杉本 公一・坂木 庸晃・福里 俊郎・宮川 大海…1712  
 溶融亜鉛めつき鋼板の合金化におよぼす亜鉛浴中の Al の影響  
 ……………日戸 元・山崎 桓友・森田 矩夫・矢部 克彦・板東誠志郎…1719  
 合金化溶融亜鉛めつき鋼板表面の合金化挙動……………徳永 良邦・山田 正人…1727  
 ほうろう密着性に及ぼす鋼中微量元素の影響  
 ……………薄田 稔・大沢 正己・柴田 政明・吉田 誠…1734  
 18Cr-8Ni-0.2N-0.1Nb および 25Cr-13Ni-0.8Mo-0.35N ステンレス鋼用被覆アーク溶接棒の開発  
 ……………藤本 六郎・溝口修一郎…1742  
 強度水準 200~300 kgf/mm<sup>2</sup> のマルエージ鋼の溶接継手強度  
 ……………藤田 充苗・河部 義邦・入江 宏定・塚本 進…1750  
 流動焙焼法による鉄鋼酸洗廃液の新処理方法……………小尾 達郎・大久保武彦…1758  
 鋼中 Fe-M (M=Ti, Nb, Mo) 系りん化合物の抽出分離定量方法  
 ……………船橋 佳子・神野 義一・松村 泰治・針間矢宣一・安田 顕…1765

コークス製造研究の回顧と期待〔随想〕……………竹下健次郎…1773  
 第6回日独セミナー報告〔国際会議報告〕……………森 一美…1775  
 第2回日本・オーストラリアシンポジウム報告〔国際会議報告〕……………不破 祐…1779  
 第43回Ironmaking Conference と米国・メキシコの直接製鉄〔国際会議報告〕…八木順一郎・高橋礼二郎…1784  
 抄 録……………1786, 会 告…………… N171  
 コラム:住宅雑感……………1789, 次号目次案内…………… N181  
 Trans. ISIJ 掲載記事案内…………… N182, 編集後記……………1790

「鉄と鋼」投稿規程は毎年12月号巻末に掲載いたしております。